第1-2-(13)受領不能(いわゆる「押し貸し」の場合)

第四号様式（第１３条第１項関係）その他の金銭供託の供託書

供託書・ＯＣＲ用

（雑）

□字加入 □字削除

係員印	受付		調査		記録		頁 ／

（第４号様式 印供第３４号）

申請年月日	令和２年５月１６日	供託カード番号（　　） カードご利用の方は記入してください。
供託所の表示	○　○　法　務　局	

法令条項	民法第４９４条第１項第２号 ※当該債務の発生日が令和2年3月31日以前である場合，法令条項は「民法第494条」になります。

供託者の住所氏名

住所　（ ○○○－○○○○ ）

甲県乙市丙町一丁目１番１号

氏名・法人名等

甲 山 太 郎

代表者等又は代理人住所氏名

□ 別添のとおり
ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。

被供託者の住所氏名

住所　（　　－　　）

住居所不明

氏名・法人名等

△ △ ロ ー ン こ と 氏 名 不 詳

□ 別添のとおり
ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。

□ 供託通知書の発送を請求する。

供託の原因たる事実

令和２年４月１０日，○○銀行○○支店の供託者名義の普通預金口座に，△△ローンから金２０，０００円の振込入金があった。

同年５月１０日，△△ローンを名乗る人物から利息を含めて金５０，０００円を返済するよう求める電話が供託者にあったが，供託者は，△△ローンとの間に金銭消費貸借契約をしたことはなく，受け取るべきいわれはないので，勝手に振り込まれた金２０，０００円を返済しようと△△ローンの連絡先，所在地及び代表者の氏名を調査したが，これらを確認することができず，受領することができないので供託する。

□ 供託により消滅すべき質権又は抵当権

□ 反対給付の内容

備考

供託金額	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
							2	0	0	0	0

印

年　月　日

□供託カード発行

（注）１．供託金額の冒頭に￥記号を記入してください。なお，供託金額の訂正はできません
２．本供託書は折り曲げないでください。

↓ 濁点、半濁点は１マスを使用してください。

供託者カナ氏名	
	コ ウ ヤ マ タ ロ ウ

020000